

てらやまんち「夏休み親子工作教室」

7月22日(土)・23日(日)、少年自然の家で、「夏休み親子工作教室」を行いました。本棚や巣箱、宝箱、貯金箱など親子で考えながら、思い思いに木工作品の製作を楽しんでいました。



北海道ニセコ町児童と交流しました

7月25日(火)～28日(金)の4日間、有島家に縁のある北海道ニセコ町の小学6年生23人が本市の児童と交流しました。市内の川内まごころ文学館などを見学し、鹿児島島の自然と文化を通してお互いに理解を深めました。



夏の思い出「ゴミ拾い大作戦」決行！

7月29日(土)、隈之城地区コミュニティ協議会が隈之城小学校の児童と一緒に「ゴミ拾い大作戦」を行い、日頃、通学路として使用する道路のゴミ拾いをしました。

2学期もきれいになった道路を気持ち良く通学することができます。



【情報提供：隈之城地区コミュニティ協議会】

2年ぶり6回目の全国大会出場

7月24日(月)、薩摩川内ボーイズの選手8人と指導者が、市長を表敬訪問しました。7月に開催された第54回日本少年野球選手権大会県支部予選で優勝し、2年ぶり6回目の全国大会出場権を獲得しました。選手を代表して堀之内悠樹投手が、「一戦一戦全力でプレーして勝利を目指します」と力強く誓いました。



災害時における物資輸送等に関する協定を締結

7月27日(木)、本庁で、南九州福山通運(株)と災害時における物資輸送等に関する協定調印式を行いました。

この協定により、災害時において、防災備蓄場所や物資拠点施設などから、避難所への物資配送などを円滑に実施することが期待されます。



持続可能な社会を目指して

7月31日(月)、本庁で、サーキュラーパーク九州(株)と立地協定調印式を行いました。同社は令和6年4月の操業開始に向けて川内(火力)発電所跡地に、廃棄物のリサイクルや再資源化を行うための工場を新設する予定で、本市の地域経済の発展に大きく寄与するものと期待されます。



魚のさばき方を習いました！

7月1日(土)、野下地区コミュニティセンターで、魚のさばき方の講習を行いました。山の上に位置する野下地区でも、新鮮な地魚に触れ、もっと魚を食べてもらおうと企画したものです。漁業協同組合の方のマンツーマン指導の下、サバとタイの三枚おろしに挑戦し、おいしくいただきました。



【情報提供：野下地区コミュニティ協議会】

甌島で恐竜化石の講演会を開催しました

7月12日(水)、鹿島公民館で、国立科学博物館副館長真鍋真氏の講演会を行いました。

恐竜研究の第一人者であり、甌島の化石研究にも長年携わられている真鍋氏のクイズを交えた講演は、基本的な内容から最新研究まで分かりやすく、会場に集まった約100人は楽しみながら講演に夢中でした。



ゴールド集落へのボランティア活動

7月21日(金)、薩摩川内市建設業協会による、ゴールド集落4自治会の作業困難な場所の草払いや伐採などのボランティア活動が行われました。

ゴールド集落とは、70歳以上の人口割合が50%以上の自治会区域のことです。本協会の地域貢献活動の一環として毎年実施されており、道路や公民館周辺を整備していただきました。



「まちの話題」に投稿ください。



まちの話題は、市民の皆さんからいただいた情報により、身近な話題を掲載しています。皆さんからのたくさんの投稿お待ちしております。



投稿方法

- ①タイトル(11文字程度) ②本文(140文字程度)
 - ③投稿者名 ④連絡先 ⑤写真1枚～3枚
- を添えて、秘書広報課までメールで投稿ください。
メールアドレス/koho@city.satsumasendai.lg.jp

※内容やスペースの都合により掲載できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

輝け、全国の大舞台で！

7月21日(金)、サンアリーナせんだいで、全国高等学校総合体育大会に出場する本市高校生に対し、激励会を行いました。本市の高校生が6競技15種目に出場する予定で、出席した選手は全国大会での活躍を誓いました。



第2回リバーサイドビューエのを開催！

7月22日(土)、川内川河川敷大小路側で、第2回リバーサイドビューエのを開催しました。子どもたちに人気のウォーターサバゲーやモルック体験の他、ステージショーや屋台が立ち並び、約2,500人の来場者で会場は賑わいました。



【情報提供：可愛地区コミュニティ協議会】